



# 月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

94.3.24 No. 3965

# 春第一波！

## 貨物の仲間を先頭に

## 怒りをこめて決起しよう

## 貨物への格差・低賃下げ攻撃粉碎

## 額回答を打破しよう 連合を打倒しよう

いよいよ本日、春季第一波ストにわれわれは決起する。

今年第一波ストの闘いの目標・要求は、

① 貨物格差・超低額回答打破を焦点とした四二、〇〇〇円の大増賃上げ獲得。

② 解雇撤回・清算事業団闘争圧殺攻撃粉碎、千葉地労委命令の即時履行。

③ 動乗改悪・基地統廃合策動の中止 (JR貨物)。

④ 強支配転者の原職復帰、一切の不当労働行為の根絶。

以上の四点である。全組合員は、要求貫徹のために本日のストを全力で闘おう！

この闘いは、秋の動乗改悪・基地統廃合(貨物)、秋のダイ改合理化(東日本)に対する反撃の第一弾である。

日本の資本が首切り・賃下げ・年功序列賃金の破壊に打って出てきている時、連合は闘いを

対置しないばかりか、資本の攻撃に完全に迎合してしまっている

状況を見据え、スト破り＝JR労働者の敵対者・JR総連 (

JR東労組は機関誌「緑の風」一月号において「九四春闘の敗北は決定付けられた。」と新年早々に敗北宣言を行なっている。を弾劾し、闘い抜こう！

さらに、第一波ストで気を抜くことなく、春季第二波スト体制を堅持し、JR当局に要求の前進を迫っていこう。

## JR総連の裏切り許さな

動労千葉は、今三月三〇日、結成一五周年を迎える。

動労本部革マル反動分子による動労の引き回し、組合民主主義の破壊・否定を弾劾し、われわれは動労から袂を別つた。その決起が全くの正義であったことは、分割・民営化を過程を通して万民に明らかとなっている。

回・清算事業団闘争、JR一〇万人首切り・合理化との闘い、JRの不当労働行為粉碎の闘いを全力で闘おうとしている。われわれは、動労千葉結成一五周年にあたり、全国の労働者に「動労千葉とともに闘おう」との檄を発し、訴えている。そうした闘いの一貫として、

# 40結成15周年記念集会に集まろう！

動労千葉は、組合結成以降、結成以前からの動労の闘う伝統の継承・発展の闘い、反合・運転保安確立の闘いの前進を常に追及しながら闘ってきた。また、動労本部革マル反動分子との組織争闘戦、三里塚・ジエツト闘争、分割・民営化反対闘争など数々の闘いを積み上げてきた。そして現在、解雇撤

全力で結集しよう！  
一五年の闘いを振り返り、JR労働者の首切り粉碎・権利の向上のために、全組合員明日に向かつて闘っていこう！

## 動労千葉 結成15周年記念集会

ところ 千葉県労働者福祉センター (4F大会議室)

とき 1994年4月9日(土) 13時

講演 鎌倉孝夫氏 (埼玉大学教授)

新たな時代に向けて - 動労千葉

レセプション 15時(大ホール)



国鉄千葉動力車労働組合

## 組合員・家族揃って参加しよう！